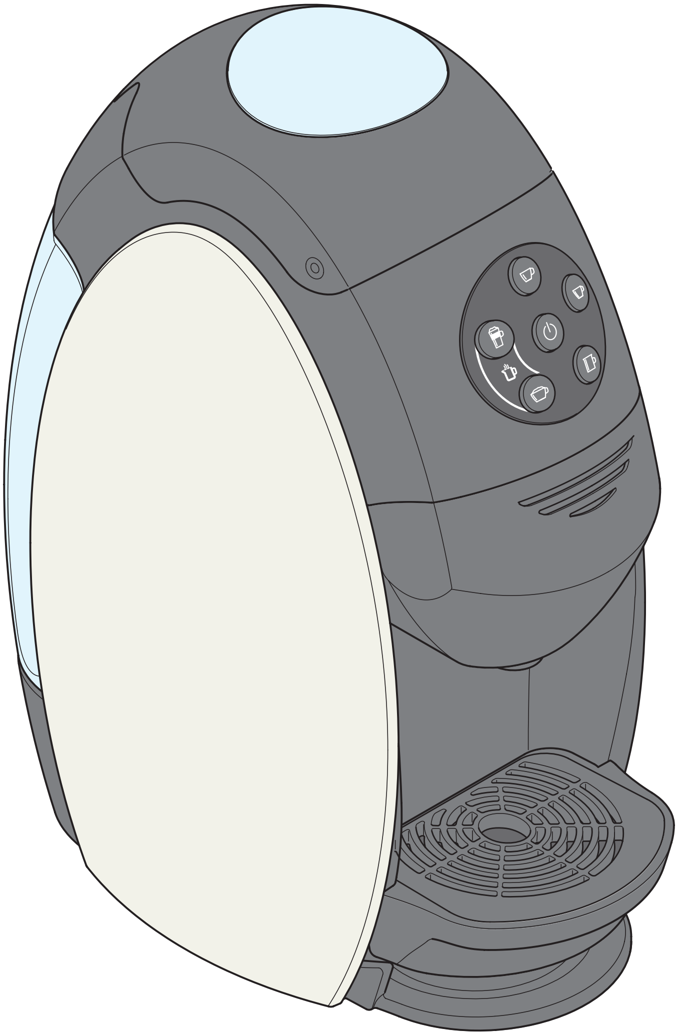
NESCAFÉ® GOLD BLEND®
Barista
バリスタ



ネスカフェ® ゴールドブレンド® バリスタ 取扱説明書

〔型名:PM9631〕

この取扱説明書には「安全上のご注意」が記載されています。

この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

最新の取扱説明書はWebサイトでご確認いただけます。

【Webサイト】http://jp.nescafe.com/barista/

UM-JP-9631-01

目次

お使いになる前に

1 安全上のご注意 ･････････････････ 1～2

2 使用できるコーヒーパウダーの種類 ･･･ 3

3 マシン各部の名称と仕様 ･････････ 4～5

4 給水の方法／ご使用前のすすぎ ･･････ 6

5 コーヒーパウダーの充填の方法 ･･････ 7

使い方

6 飲み物の作り方 ･････････････････ 8～9

7 お好みに合わせた作り方 ･････ 10～11

メンテナンス

8 洗浄とお手入れ ･････････････ 12～15

9 湯垢洗浄の方法 ･･････････････････ 16

困ったときに

10 ランプ表示の見方 ････････････････ 17

11 故障かなと思ったとき ･･････ 18～21

12 Q&A ･････････････････････････ 22

お問い合わせ先 ･･･････････････････ 裏表紙

1 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、この電気器具を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
注意事項を「警告」と「注意」に区分して明示していますので、お使いの際には、必ず守ってください。

⚠ **警告**	**この表示に従わずに、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠ **注意**	**この表示に従わずに、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。**

絵表示の例

△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることをお知らせするものです。

⃠記号は、禁止の行為であることをお知らせするものです。

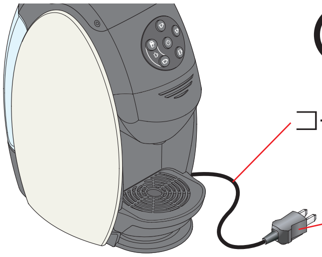
禁止　水場での使用禁止　ぬれ手禁止　分解禁止　水ぬれ禁止

●記号は、行為を強制したり指示する内容をお知らせするものです。

電源プラグを抜く　一般的指示

1 安全上のご注意

警告



- 子供など取り扱いに不慣れな方だけでは、使用しない。また、幼児の手の届くところで使わない。

感 電 発 火 を防ぐ **⇒本体**

- 本体を水につけたり、水をかけたりしない。

- 絶対に分解、修理、改造は行わない。
  ⇒修理は必ず**ネスカフェ バリスタ サポートデスク（0120–366–800）**にご依頼ください。

感 電 発 火 を防ぐ **⇒電源プラグ･コード**

- 交流100 V以外では使わない。
  （日本国内以外では、使わない。）
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない。
  （本体の定格電流は14.6 Aです。）
- たこ足配線をしない。
- 電源プラグ・コードを破損するようなことはしない。
  ⇒万一電源プラグ・コードが破損したときは、必ず**ネスカフェ バリスタ サポートデスク（0120–366–800）**に修理をご依頼ください。

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。

- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

- 電源プラグのほこりなどは、定期的に清掃する。
  ⇒乾いた布でふき取る。
- 電源プラグは確実にコンセントに差し込む。

- 異常に気づいたら、直ちにコンセントから電源プラグを抜く。

注意

感 電 発 火 を防ぐ

- 本体のすべてのランプの消灯を確認してから、電源プラグを抜く。 コードは引っ張らない。
- 洗浄とお手入れ時や長期間使用しない場合、電源プラグを抜く。

や け ど を防ぐ

- 注いでいる途中にコーヒー抽出口、および高圧ジェットノズルに触れない。
- 熱くなった機器に触れない。
- 高圧ジェットノズルからのお湯の勢いで倒れるような軽量カップは使用しない。

そ の 他 機器や人体へのトラブルを防ぐ

- 給水タンクの中には、牛乳、酒など水以外の液体および熱湯は入れない。
- 給水タンクに水を入れすぎない。
- 長期間使用しない場合、給水タンクに水を放置しない。
- 水に弱いものを本体に近づけたり、本体の下に敷いたりしない。
- エコ&システムパック以外は、使用しない。

- 水は、常に新しいものを使う。
- ドロワー、攪拌部（かくはんぶ）、ドリップ トレイ、給水タンクは、毎日洗浄する。
- コーヒータンクに入れたコーヒーパウダーは、1ヵ月を目安になるべく早めに使用する。

2 使用できるコーヒーパウダーの種類

ネスカフェ® ゴールドブレンド® バリスタは
ネスカフェ® エコ&システムパック専用です。

■ ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタには、以下のネスカフェ® エコ&システムパックがご使用いただけます。

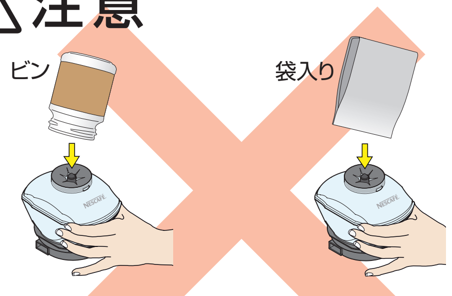
ネスカフェ ゴールドブレンド
エコ&システムパック

ネスカフェ プレジデント、香味焙煎 エコ&システムパックも
お好みでご使用いただけます。

■ 使用できない製品

ネスカフェ ゴールドブレンド ビン
ネスカフェ エクセラ ビン及びエコ&システムパック

⚠注意



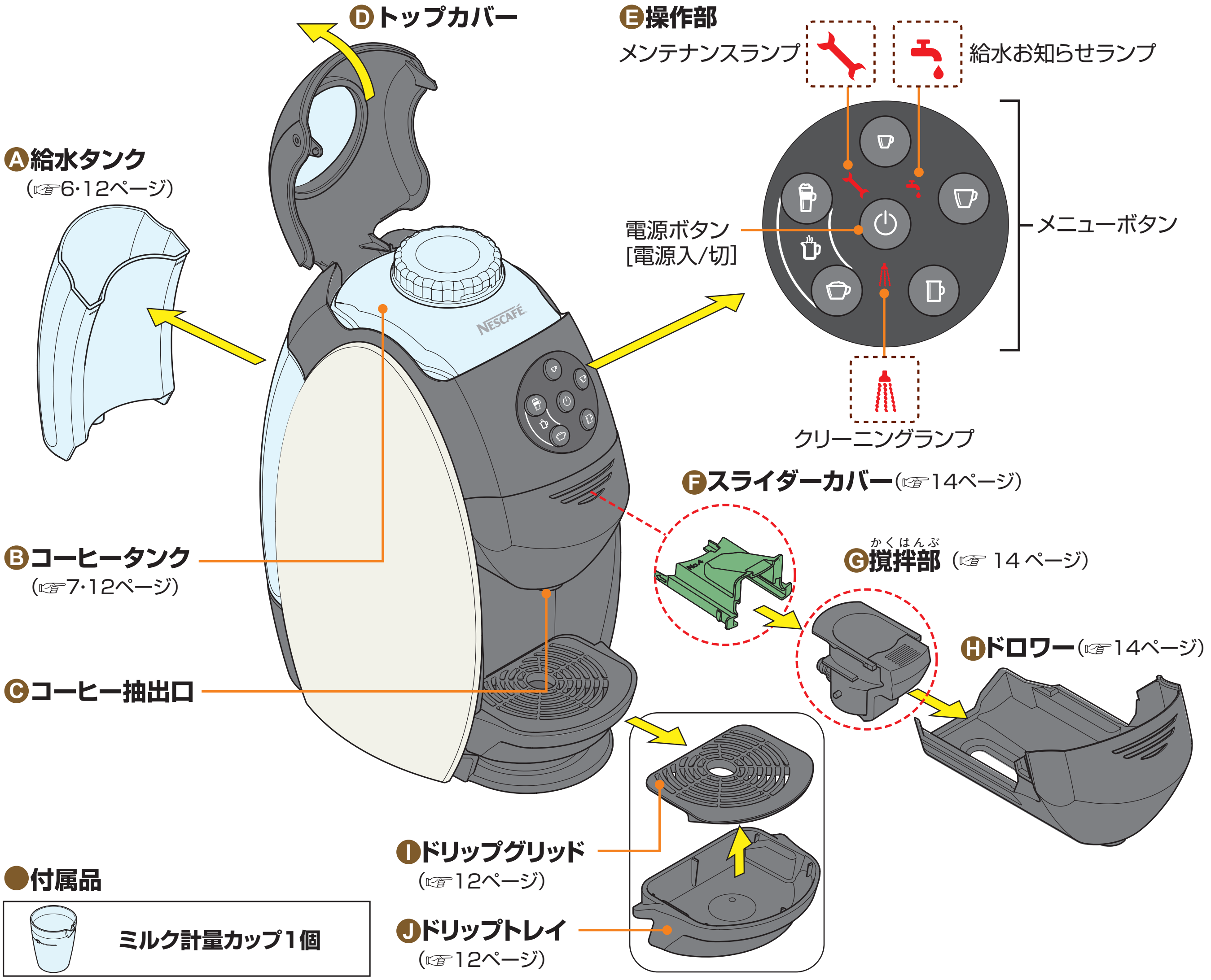
ビンや袋詰め、レギュラーコーヒー、ネスカフェ® エクセラのエコ&システムパックもご使用になれません。
本体が故障するなどの損害が発生する恐れがあります。

製品パッケージは、変更される場合があります。

®登録商標　ネスカフェ、ゴールドブレンド、プレジデント、香味焙煎は登録商標です。

3 マシン各部の名称と仕様

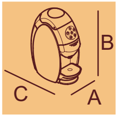
開封後すぐに全ての部品が揃っていることを確認してください。
( )内は主な参照ページです。



●付属品

ミルク計量カップ1個

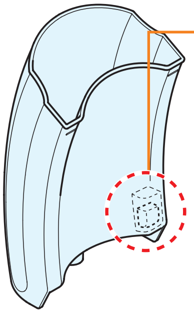
●仕様

<table>
<tr><td rowspan="3">本体サイズ:
幅(A)17.6 cm 高さ(B)35.9 cm
奥行き(C)28.5 cm
重量: 3.6 kg</td><td>電　　　源※</td><td>100 V、50/60 Hz</td><td>使用環境温度</td><td>5 ℃ ～ 35 ℃</td></tr>
<tr><td>定格消費電力※</td><td>1460 W</td><td>ポンプ圧力</td><td>最大15気圧</td></tr>
<tr><td>待機時消費電力</td><td>0.5 W</td><td>タンク容量</td><td>0.8 L</td></tr>
</table>

※日本国内専用仕様

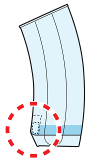
3 マシン各部の名称と仕様

給水タンクについて

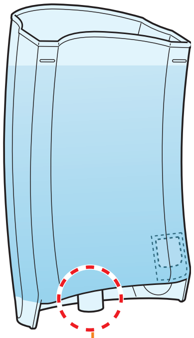


水位センサー

- タンク内の水が不足すると給水お知らせランプを点灯させるはたらきがあります。



水が不足した状態



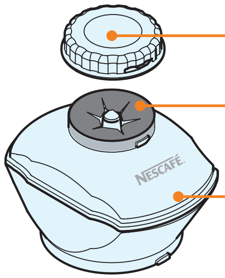
⚠注意

給水タンク下部の突起(接続部)に手を触れないでください。

水が入った状態で、タンク下部の突起に手を触れたり、テーブルに直接置くと、水がこぼれる場合があります。

給水タンク接続部

コーヒータンクについて

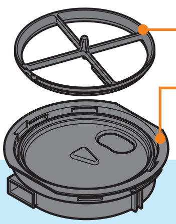


コーヒータンクキャップ

コーヒータンク取りつけ部ゴム

コーヒータンク透明部分

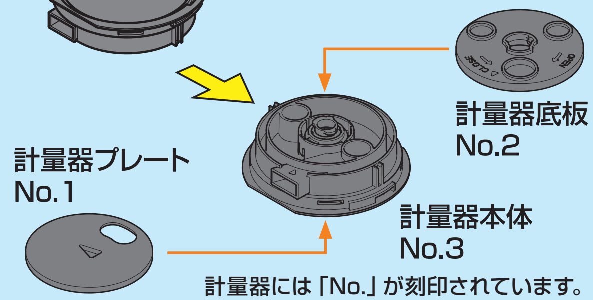
✕ 水洗いNG



コーヒータンク十字プレート

コーヒータンク計量器
(下記の3つの部品で構成)

○ 水洗いOK



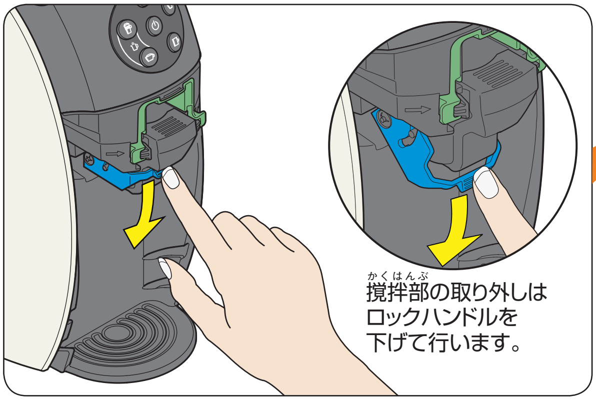
計量器底板 No.2

計量器プレート No.1

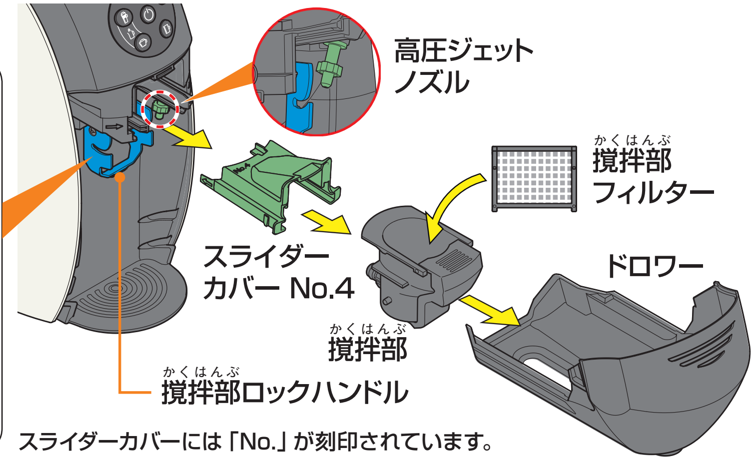
計量器本体 No.3

計量器には「No.」が刻印されています。

ドロワーの内側について



撹拌部の取り外しはロックハンドルを下げて行います。



高圧ジェットノズル

撹拌部フィルター

スライダーカバー No.4

ドロワー

撹拌部

撹拌部ロックハンドル

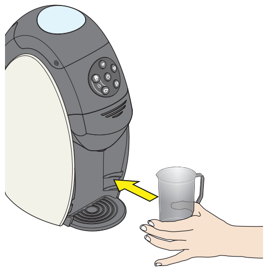
スライダーカバーには「No.」が刻印されています。

4 給水の方法／ご使用前のすすぎ

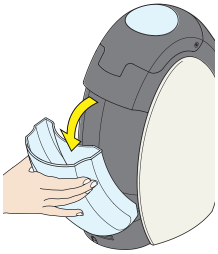
※はじめてご使用のときや長期間お使いにならなかった場合は、コーヒータンクが空の状態で、すすぎを行ってください。

給水の方法

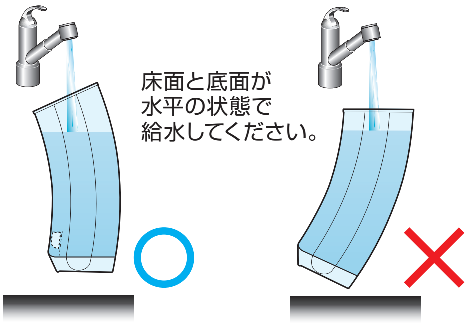
コーヒー抽出口下に300 ml
以上の容量の容器を置きます。



給水タンクを取り外し
ます。



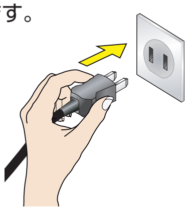
水を給水タンクに入れます。
※お湯や水以外のものを入れないでください。



給水タンクを本体に
戻します。

ご使用前のすすぎ

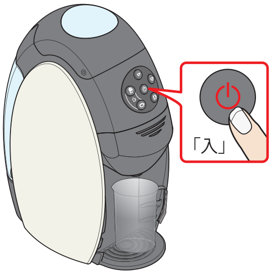
電源プラグを
コンセントに差し込み
ます。

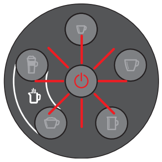


警告

※ぬれた手で電源プラグ
を触らない。

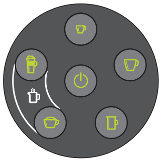
電源ボタンを押して
電源を入れます。





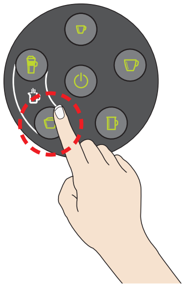
赤点滅

しばらく
すると

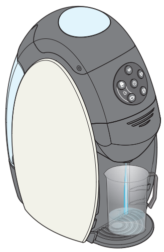


緑全点灯

カプチーノボタンを
押します。



すすぎがはじまります。



お湯は自動的に止まりますので、
しばらくそのままお待ちください。
すすぎのお湯は捨ててください。

使い始めのときは…

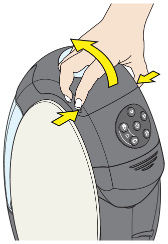
給水タンク最大水位分（約0.8 L）のすすぎを
行ってください。

- 使い始めの時期は、樹脂製部品由来の「におい」を感じられる場合があります。
- 使い始めのすすぎを行っても、「におい」が軽減されない場合は、すすぎをくり返し行ってください。

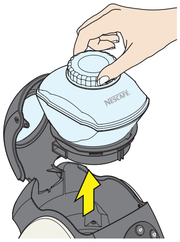
5 コーヒーパウダーの充填の方法

「ネスカフェ® エコ&システムパック」でコーヒーパウダーを充填します。

トップカバーを開けます。

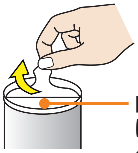


コーヒータンクを取り出します。



コーヒータンクキャップを反時計回りに回して取り外します。

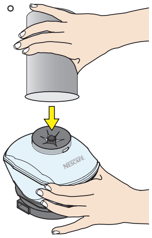
エコ&システムパックの天面フィルムをOPENからはがします。



内側のフィルムは、はがさないでください。

エコ&システムパックに記載されている内容もよくお読みください。

内側のフィルムをはがさずにそのまま容器を逆さまにして、コーヒータンクのゴム部分にのせます。

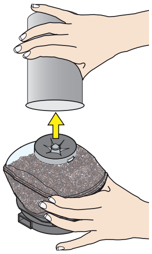


※水平な場所で行ってください。

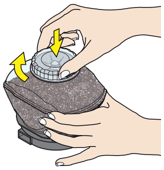
容器を下に押し込みます。

- 内側のフィルムが破れてコーヒーパウダーがコーヒータンクに充填されます。
- 中に粉が残らないよう軽く底面をたたいてください。

ゆっくりとコーヒータンクから外します。

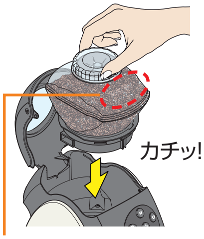


コーヒータンクキャップを時計回りに回して閉めます。



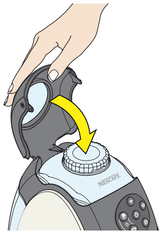
※コーヒーパウダーは温度や湿度の影響を受けやすいため、低温･乾燥した場所で詰め替えを行ってください。
また、コーヒータンク内のコーヒーパウダーは、1ヵ月を目安になるべく早く使い切ってください。
※コーヒーパウダー充填時は、タンク内の残量を確認し、タンクからコーヒーパウダーがあふれ出ないように注意してください。

コーヒータンクを、カチッという音がするまで本体に押し込んでセットします。



※ NESCAFÉ® ロゴは手前です。

トップカバーを閉めて、準備完了です！

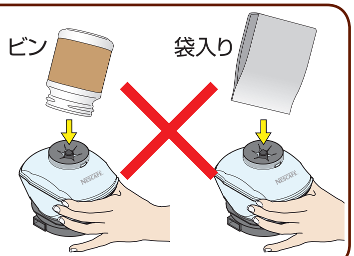


ネスカフェ® ゴールドブレンド® バリスタは
ネスカフェ® エコ&システムパック専用です。

⚠注意

ビンや袋詰め、レギュラーコーヒー、ネスカフェ® エクセラのエコ&システムパックもご使用になれません。

本体が故障するなどの損害が発生する恐れがあります。

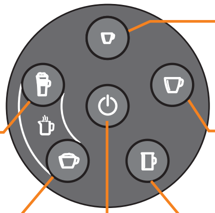


6 飲み物の作り方

メニューボタンと容量について

ミルク系メニュー

メニュー	使用カップ目安	ミルク
カフェラテ	300ml サイズ	ミルク 60ml
カプチーノ	300ml サイズ	ミルク 50ml



電源ボタン(電源入／切)

ブラック系メニュー

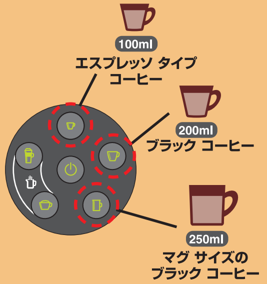
メニュー	使用カップ目安
エスプレッソタイプコーヒー	100ml サイズ
ブラックコーヒー	200ml サイズ
マグサイズのブラックコーヒー	250ml サイズ

作る前に確認

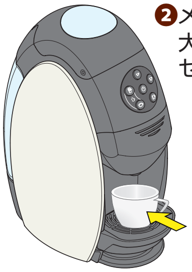
1 給水タンクの水量は十分ですか?(☞6ページ)
2 コーヒーパウダーは入っていますか?(☞7ページ)
3 すべてのボタンが緑点灯(電源:入)の状態ですか?(消灯時は ⏻ 電源ボタンを押す ☞6ページ)

※乳アレルギーの方は、他の方がカフェラテ／カプチーノメニューを使用している場合、ご使用前に流水で「ドロワー」および「撹拌部(かくはんぶ)」をすすいでください。(☞ 14 ページ)

ブラック系メニュー

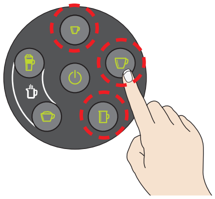


❶ドリップトレイをカップの高さに合わせて調整します。

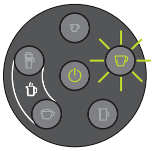


❷メニューに合った大きさのカップをセットします。

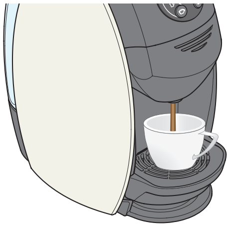
❸お好きなメニューボタンを押します。



❹選んだメニューボタンが点滅します。

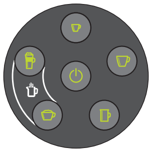


❺抽出がはじまります。



途中で止めたいときはもう一度選んだメニューボタンを押してください。

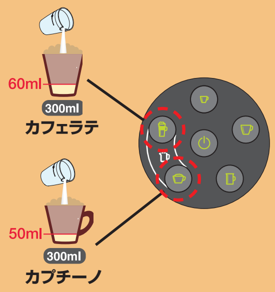
❻すべてのボタンが緑点灯になったらできあがり!



※熱いので
ご注意ください。

6 飲み物の作り方

ミルク系メニュー



❶ドリップトレイをカップの高さに合わせて調整します。

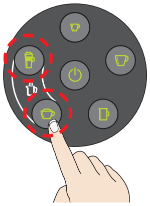
❷付属のミルク計量カップの線までミルクを注ぎます。

カフェラテ：60 ml
カプチーノ：50 ml

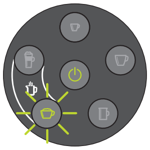
❸ミルクをカップに移します。

❹カップを本体にセットします。

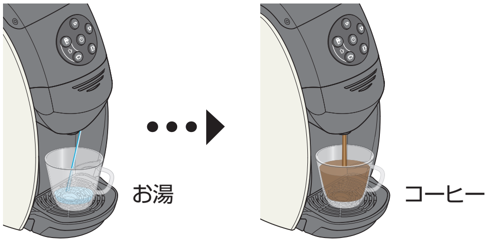
❺お好きなメニューボタンを押します。



❻選んだメニューボタンが点滅します。

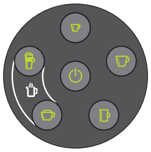


❼お湯･コーヒーが注がれはじめます。



※熱いお湯が高圧で出ますのでご注意ください。
※軽量のカップは使用しないでください。

❽すべてのボタンが緑点灯になったらできあがり！



※熱いので
ご注意ください。

※コーヒーをいれる作動音が止まった後も撹拌部（かくはんぶ）内のコーヒーがすべて落ちきるまでに、しばらく時間がかかります。
ドリップトレイを本体からはずした状態でご使用になる場合は、コーヒーが完全に止まるまでお待ちください。

7 お好みに合わせた作り方

湯量調整機能

お湯の量を加減することでコーヒーの濃さを調整することができます。

湯量調整が“できる”メニュー （各々のメニューに設定できます）

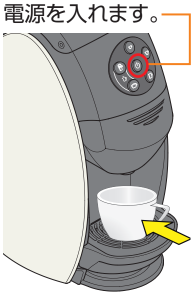
メニュー ／ 容量	エスプレッソタイプコーヒー	ブラックコーヒー	マグサイズのブラックコーヒー
標準量 （初期設定）	約 80 ml	約 140 ml	約 210 ml
↓	お湯の量を加減して濃さを調整することができます。		
最大量 （最も薄い設定）	約 120 ml	約 210 ml	約 300 ml
最小量 （最も濃い設定）	約 40 ml	約 70 ml	約 100 ml

湯量調整が“できない”メニュー

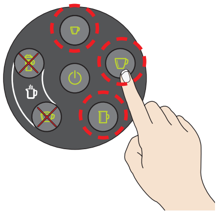
✕ カフェラテ	✕ カプチーノ

設定のしかた

カップをセットし電源を入れます。

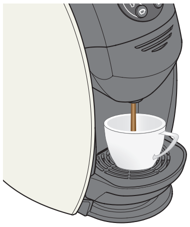


湯量調整をするメニューボタンを2秒以上長押しします。

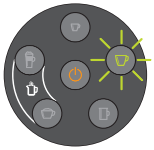


電源ボタンがオレンジ点灯し選んだメニューボタンが緑点灯します。

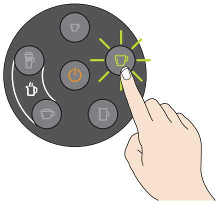
コーヒーが注がれはじめます。



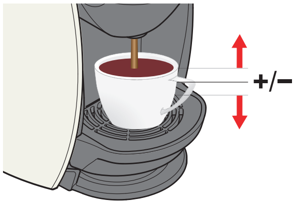
メニューボタンが緑点滅になったら、湯量調整ができます。



お好みの量より少し手前でメニューボタンを押してお湯を止めます。
※押してから約20ml
　お湯が出ます。



メニューボタンを押さなくても最大量で止まります。
※コーヒー注ぎ中（メニューボタン緑点灯中）に止めると本体内部にコーヒーが残ります。
　再度メニューボタンを押してコーヒーを出しきってください。



設定を変えたとき…

- 一度設定を変えると、次回標準量でご使用時は、その湯量でコーヒーが注がれます。
（設定された湯量は、電源を切ってもリセットされません）
- 小さいカップを使用すると、設定によってはコーヒーが溢れる可能性があります。
- 新たな湯量に調整したい場合は手順を繰り返してください。（設定が上書きされます）

7 お好みに合わせた作り方

設定後に湯量調整したメニューを作るとき

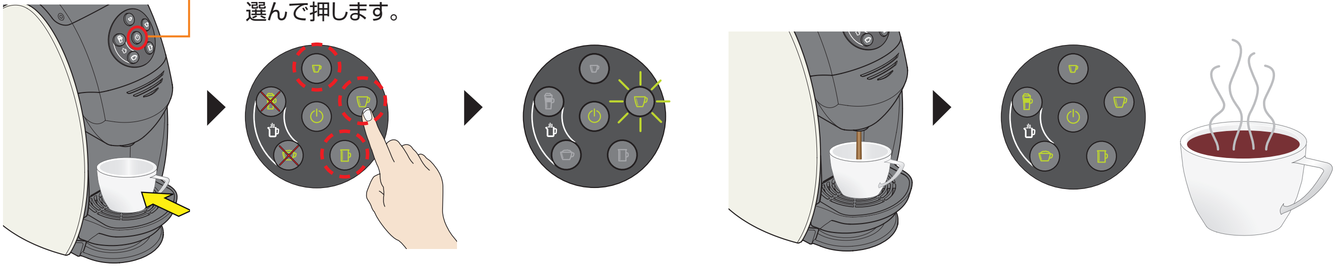
カップをセットし電源を入れます。

湯量調整を行ったメニューボタンを選んで押します。

選んだメニューボタンが緑点滅します。

コーヒーが注がれはじめます。

湯量調整で設定した量のコーヒーができあがります。



初期設定のときと湯量が異なりますので、カップの大きさにご注意ください。

<設定リセット方法>

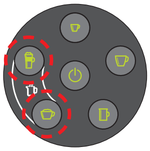
①電源が「切」の状態であることを確認します。
②電源プラグをコンセントに差し込みます。
③カプチーノボタンと電源ボタンを同時に長押しします。
④すべてのメニューボタンが緑の速い点滅になったらボタンから指を離します。
⑤電源ボタンが赤点灯し、緑点灯になるとリセット完了です。(すべてのメニューの湯量設定が初期設定の状態に戻ります)

さらに美味しくお飲みいただくために

冬期など、外気温が低かったり、カップが冷たいときは以下の方法で、できあがりの温度を高く保つことができます。

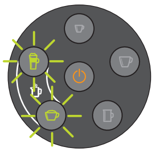
- ミルク系のメニューの場合は電子レンジなどでミルクを温めます。
- ブラック系のメニューの場合は「カップ温めモード」を利用して、お湯でカップを温めます。

<「カップ温めモード」の使い方>



❶カップをドリップトレイにセットします。
❷ カフェラテボタンと カプチーノボタンを**"同時に"**短く押します。
カフェラテボタンと カプチーノボタンが緑点滅すると高圧ジェットノズルからお湯が出ます。(約40ml)

<「カップ温めモード」湯量の設定のしかた>(最小で約40ml、最大で約200mlまでお湯が出る量を調整できます)



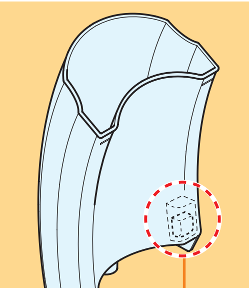
❶カップをドリップトレイにセットします。
❷ カフェラテボタンと カプチーノボタンを**"同時に"**長押しします。(電源ボタンがオレンジ点灯します)
カフェラテボタンと カプチーノボタンが緑点滅すると高圧ジェットノズルからお湯が出ます。
❸お好みのお湯の量になったら カフェラテボタンか カプチーノボタンを押してお湯を止めます。

- 次回からは、上記の「カップ温めモード」を使用すると、設定した量のお湯が出ます。

8 洗浄とお手入れ

※洗浄の際、食器洗い機は使用できませんので、ご注意ください。

給水タンク

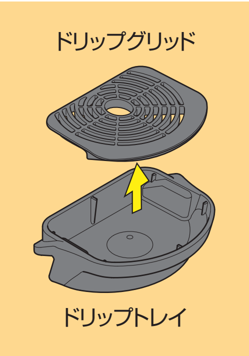


水位センサー部分を
強くこすらないでください。

洗浄方法

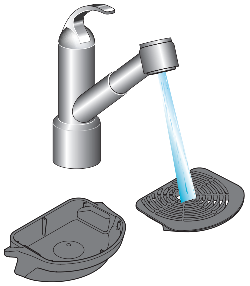
キズのつかない
柔らかい素材の
ブラシ等でやさしく
洗ってください。

ドリップグリッド / ドリップトレイ

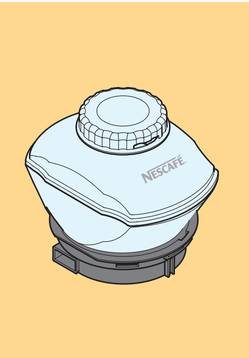


洗浄方法

水またはぬるめのお湯で洗い流します。

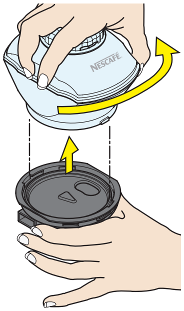


コーヒータンク



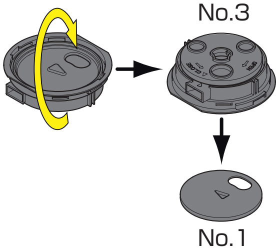
分解方法

コーヒータンク透明部分を
反時計回りに回して、底面の
黒い計量器から取り外します。

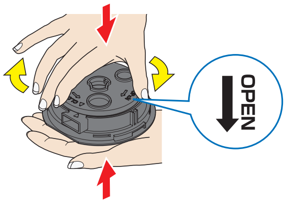


コーヒータンク計量器を3つに分解します。

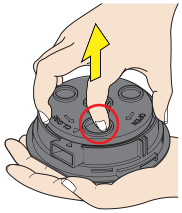
<1>計量器本体をひっくり返して
プレートを外します。



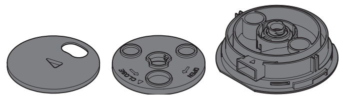
<2>両手のひらで挟み
「OPEN」の矢印方向
に回します。



<3>穴に指を掛け底板を
取り外します。

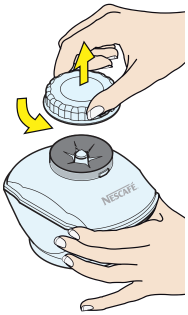


3つの部品があるか確認します。

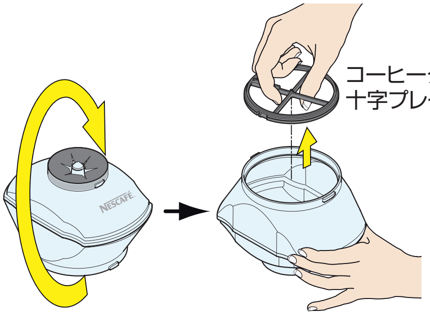


計量器 プレート No.1	計量器 底板 No.2	計量器 本体 No.3

コーヒータンクキャップを
反時計回りに回して
取り外します。



コーヒータンクをひっくり返して
十字プレートを取り外します。



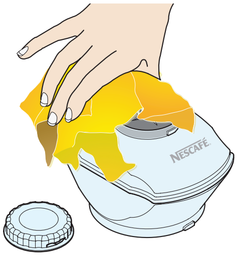
8 洗浄とお手入れ

※洗浄の際、食器洗い機は使用できませんので、ご注意ください。

コーヒータンク<つづき>

お手入れ方法 <透明部分>

やわらかい布で汚れをふき取ります。

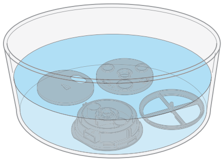


※水洗いしないで !!

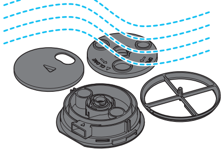
洗浄方法 <計量器>

乾いた布で汚れをふき取ります。

汚れが取れない場合はぬるめのお湯でつけ置き洗いをします。まだコーヒーが付着している場合は軽くこすって落とします。



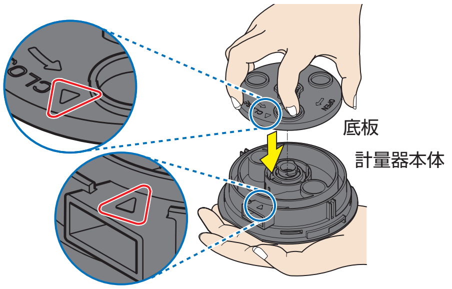
水気を切ったあと一昼夜自然乾燥するなど十分に乾かします。



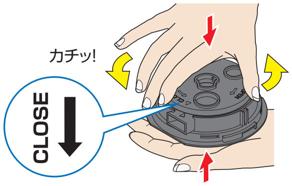
※変形の恐れがあるため乾燥機にかけないで!!

組み立て方法

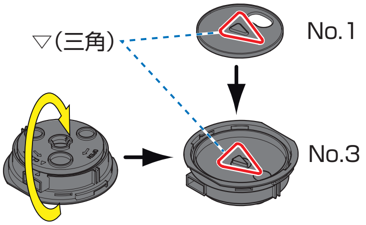
計量器本体と底板の▼マークを合わせてはめ込みます。



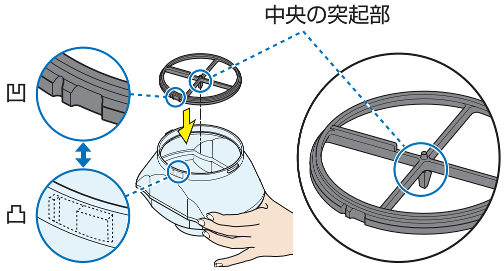
両手のひらで挟み、カチッと音がするまで「CLOSE」の矢印方向に回してロックします。



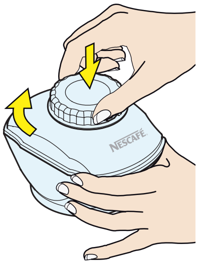
計量器本体をひっくり返して、計量器本体とプレートの▽(三角)の突起部分どうしを合わせます。



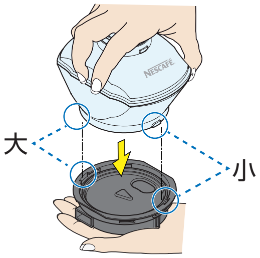
十字プレート中央の突起部をタンクの内側に向け凹凸部を合わせてはめ込みます。



コーヒータンクキャップを時計回りに回して閉めます。



タンクと計量器の突起の「大」「小」を合わせてはめ込みます。



底面の計量器を固定しながらコーヒータンク透明部分を止まるまで時計回りに回して閉めます。

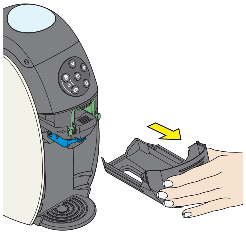
8 洗浄とお手入れ

※洗浄の際、食器洗い機は使用できませんので、ご注意ください。

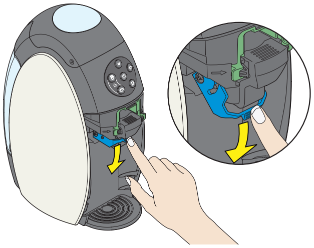
ドロワー / 攪拌部（かくはんぶ） / スライダーカバー

取り外し方法

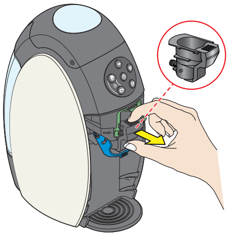
ドロワーを引き出します。



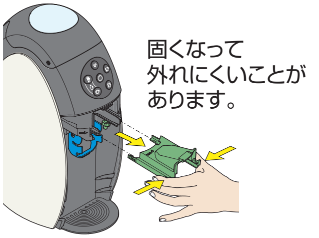
青いロックハンドルを押し下げて、攪拌部のロックを解除します。



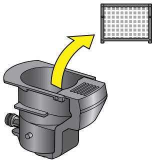
ロックハンドルが下がっていることを確認してから攪拌部を取り出します。



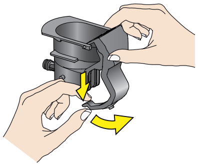
スライダーカバーを左右から内向きに押しながら引き出します。



攪拌部の中からフィルターを取り出します。

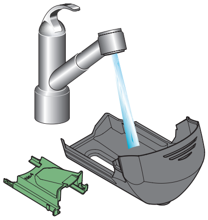


攪拌部下部のレバーのロックを解除します。



洗浄方法 <ドロワー / スライダーカバー>

ぬるめのお湯で洗い流します。



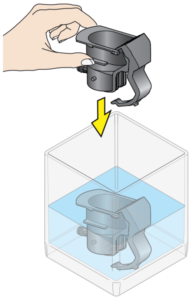
やわらかい布で水気をふき取ります。

<攪拌部フィルター>

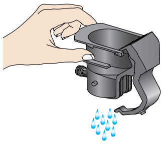
フィルターは破れないようやさしく洗います。

<攪拌部>

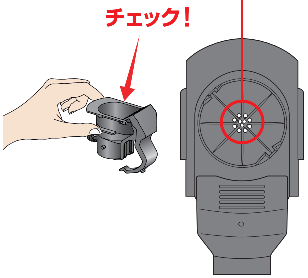
ぬるめのお湯に2分以上つけます。まだコーヒーが付着している場合は軽くこすって落とします。



水気を切ります。



フィルターを外した状態で、攪拌部の穴を確認し、コーヒーが穴に詰まっている場合は、もう一度お湯ですすぎます。

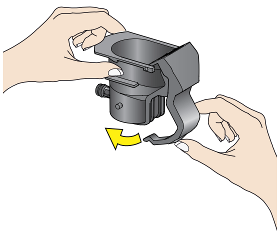


※洗浄の際、食器洗い機は使用できませんので、ご注意ください。

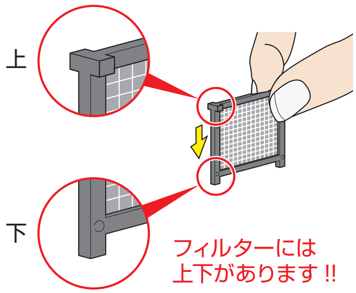
ドロワー / 撹拌部（かくはんぶ）/ スライダーカバー<つづき>

取付方法

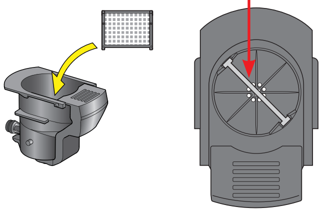
撹拌部下部のレバーをカチッと
音がするまで戻し、ロックします。



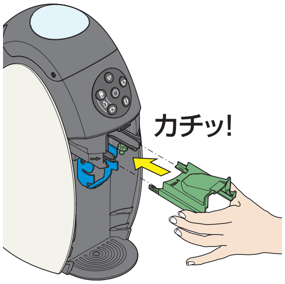
フィルターの向きを確認します。



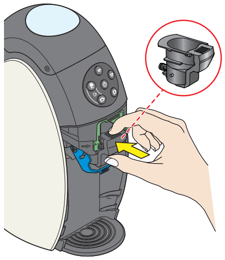
フィルターは奥まで確実に
押し込んで元の位置に戻します。



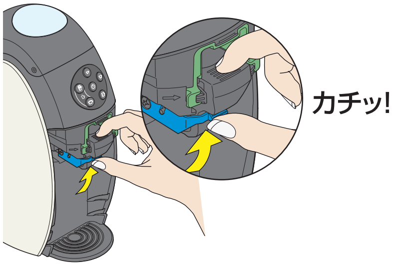
スライダーカバーをカチッと
音がするまで本体に押し込み
ます。



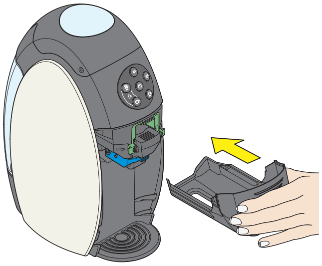
撹拌部を本体の元の
場所の奥まで確実に
押し込みます。



青いロックハンドルをカチッと
音がするまで確実に押し上げて
ロックします。



ドロワーを奥までしっかり
はめ込みます。



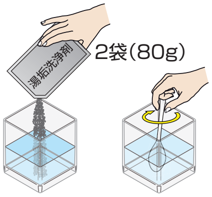
9 湯垢洗浄の方法

※コーヒータンクにコーヒーが残っている場合は、必ず本体からコーヒータンクを取り出し、トップカバーを閉めた状態で湯垢洗浄を実施してください。

準備

ドリップトレイを外し、700ml 容量の容器を抽出口の下に置きます。

湯垢洗浄剤2袋（80g）を700ml の水によく溶かします。
※お湯を入れないでください。



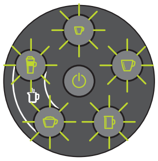
給水タンクに、湯垢洗浄剤を溶かした水を注ぎ入れて本体に戻します。

湯垢洗浄

※湯垢洗浄は15分程度かかります。途中で中断しないでください。

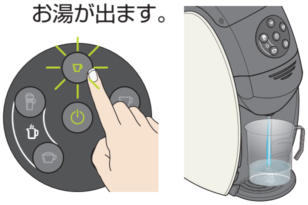
①エスプレッソタイプボタンを押しながら、電源ボタンを押し、そのまま7秒ほど長押しします。

②すべてのメニューボタンが点滅したら指を離します。



③エスプレッソタイプボタンと電源ボタンが緑点灯になります。

④エスプレッソタイプボタンを押すと、押したボタンが緑点滅し、高圧ジェットノズルからお湯が出ます。
続いて抽出口からお湯が出ます。



⑤エスプレッソタイプボタンの緑点滅が緑点灯に変わり、お湯が止まったらそのまま約 5 分待ちます。
（本体内部を洗浄中です）

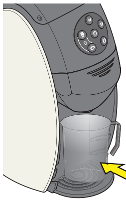
▼

④⑤と同じ操作をもう一度行います。
2 回目の⑤の工程中にお湯がなくなりますが、そのまま約 5 分お待ちください。

すすぎ

容器にたまったお湯を捨て、給水タンクをよくすすぎます。

再び容器を抽出口の下に置き、給水タンクに700mlの水を入れて本体に戻します。



エスプレッソタイプボタンを押すと、押したボタンが緑点滅し、お湯が出てすすぎがはじまります。お湯が止まったら、同じ操作をもう一度繰り返してください。

▼

たまったお湯を捨て、電源を切ります。

▼

続けて「ご使用前のすすぎ」（☞6 ページ）の通常の洗浄を行うことをおすすめします。

専用の湯垢洗浄剤は、下記にてお買い求めいただけます。
- ●ネスレ通販オンラインショップ　http://shop.nestle.jp
- ●ネスレ通販コールセンター　**0120-600-868**

- ●湯垢洗浄剤のパッケージに記載されている使用上の注意事項をお読みください。
- ●湯垢洗浄剤で本体の表面を洗浄しないでください。
- ●お酢は決してご使用にならないでください。

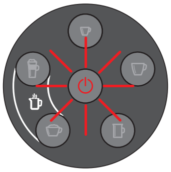
■お手入れの目安

使用する水の硬度		湯垢の除去の目安
硬水	300 ppm	250 杯毎
やや硬水	180 ppm	500 杯毎
やや軟水	80 ppm	750 杯毎
きわめて軟水	0 ppm	1000 杯毎

参考: 日本の水道水の水の硬度は80ppm程度です。

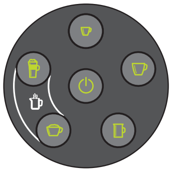
10 ランプ表示の見方

ランプ表示



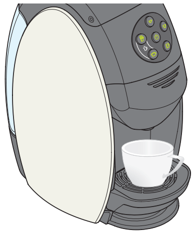
運転準備 モード（電源を入れた直後）

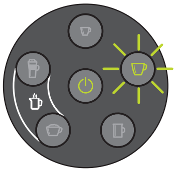
電源ボタン: 赤点滅
すべてのメニューボタン: 消灯



運転 モード

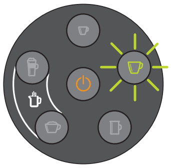
すべてのボタン: 緑点灯





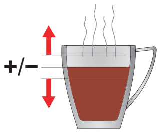
コーヒー抽出 モード（使用中）

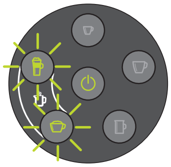
電源ボタン: 緑点灯
選んだメニューボタン: 緑点滅
（☞8ページ）



湯量調整 モード（湯量調整中）

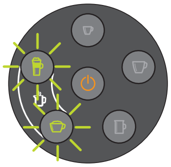
電源ボタン: オレンジ点灯
選んだメニューボタン: 緑点滅
（☞10ページ）





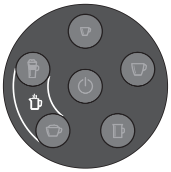
カップ温め モード（使用中）

電源ボタン: 緑点灯
カフェラテボタン／
カプチーノボタン: 緑点滅
（☞11ページ）



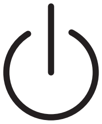
カップ温め モード（湯量調整中）

電源ボタン: オレンジ点灯
カフェラテボタン／
カプチーノボタン: 緑点滅
（☞11ページ）



オートオフ モード
（電源「切」状態）

すべてのボタン: 消灯
- 約5分間放置すると電源が切れます。

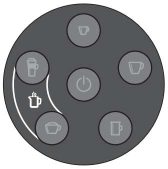


11 故障かなと思ったとき

エラーが発生したときのランプ表示

給水タンクやコーヒータンク、本体内部などに何らかの原因でエラーが発生すると、ランプ表示でお知らせします。（☞18〜20ページ）
また、ランプ表示は正常でも、正しくコーヒーが抽出されない場合もあります。（☞21ページ）
故障かなと思ったときは、対処方法を試していただくことで問題を解決することができます。
（**対処方法** A B C D ☞19 / 21ページ）

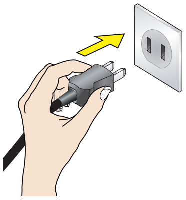
すべてのボタンがつかない



電源プラグがコンセントに差し込まれていない

壁のコンセントに電源プラグを奥まで差し込み、⏻電源ボタンを押して電源を入れます。

- すべてのボタンが緑点灯 ⇒ A
- 違うエラー状態になった ⇒ B
- エラー状態はそのまま ⇒ C



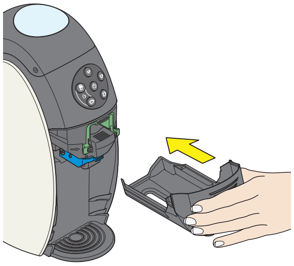
注意：
延長コードの使用やたこ足配線をしないで、壁のコンセントに直接電源プラグを差し込んでお試しください。（☞2ページ）

マグサイズボタンが緑点滅 電源ボタンが赤点灯

ドロワーが正しく本体にセットされていない

ドロワーを本体から外し、再び本体にセットし直します。

- すべてのボタンが緑点灯 ⇒ A
- 違うエラー状態になった ⇒ B
- ドロワーが外れない、またはセットできない ⇒ C



注意：
ドロワーが外れない時は無理に外そうとしないでください。本体が壊れる恐れがあります。

エスプレッソタイプボタンが緑点滅 電源ボタンが赤点灯

トップカバーが開いている

トップカバーを開け、コーヒータンクを本体から抜きます。（☞7ページ）

- コーヒータンクが抜けた ⇒ ①
- コーヒータンクが抜けない ⇒ C

①トップカバーを閉め、再度エラー状態を確認します。

- すべてのボタンが緑点灯 ⇒ ②
- 違うエラー状態になった ⇒ B
- ランプ状態はそのまま ⇒ C

②コーヒータンクを「カチッ」と音がするように本体にセットし、トップカバーを閉め、再度エラー状態を確認します。

- すべてのボタンが緑点灯 ⇒ A
- 違うエラー状態になった ⇒ B
- コーヒータンクがセットできない ⇒ C

エラーが発生したときのランプ表示＜つづき＞

給水お知らせランプが赤点滅
電源ボタンが赤点灯

水量が不足している
または、給水タンクが
正しく本体に
セットされていない

給水タンクの水量を確認し、水が不足している場合は給水してから本体にセットします。（☞6ページ）

- 給水お知らせランプが消えた ⇒ A
- 違うエラー状態になった ⇒ B
- エラー状態はそのまま ⇒ ①

①給水タンク内の水を捨て、５回程度給水タンクを上下に振り、水位センサーが付いているか確認します。（☞5ページ）

- カラカラと音がする ⇒ ②
- カラカラと音がしない ⇒ C
- 水位センサーがない ⇒ D

②再度給水タンクに水を入れ、本体にセットします。

- 給水お知らせランプが消えた ⇒ A
- 違うエラー状態になった ⇒ B
- エラー状態はそのまま ⇒ C

エスプレッソタイプボタンが緑点灯
クリーニングランプが赤点滅
電源ボタンが赤点灯

何らかの原因で
抽出中に異常停止した
状態

カップをドリップトレイに置き、
エスプレッソタイプボタンを押します。

- クリーニングランプが消えた ⇒ A
- 違うエラー状態になった ⇒ B
- エラー状態はそのまま ⇒ C

注意：
エスプレッソタイプボタンを押すと、お湯しか出ない場合があります。そのときはコーヒータンク内のコーヒーパウダーの残量を確認してください。（☞7ページ）

対処方法 ➡

A:正常にご使用いただけます。

B:現在のエラー状態と同症状の対処方法を参照してください。

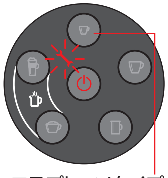
C:サポートデスクへお問い合わせください。（☞裏表紙）

D:ネスレ通販にて新しい消耗品をお買い求めください。（☞裏表紙）

11 故障かなと思ったとき

エラーが発生したときのランプ表示<つづき>

メンテナンスランプが赤点滅
電源ボタンが赤点灯



エスプレッソタイプ

コーヒータンク下部の汚れなどにより正常抽出ができにくい状態
▼
コーヒータンクの洗浄が必要

トップカバーを開け、コーヒータンクを本体から抜き(☞7ページ)
再びトップカバーを閉めます。

●コーヒータンクが抜けた ⇒ ③
●コーヒータンクが抜けない ⇒ C

③メンテナンスランプが消えクリーニングランプがつきます。
(クリーニングランプ)

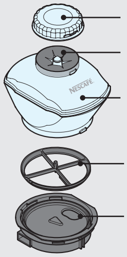
●クリーニングランプがついた ⇒ ④
●クリーニングランプがつかない ⇒ ⑤
●違うエラー状態になった ⇒ B

④カップをドリップトレイに置き、エスプレッソタイプボタンを押します。

●クリーニングランプが消えた ⇒ ⑤
●違うエラー状態になった ⇒ B
●クリーニングランプが消えない ⇒ C

⑤コーヒータンクの計量器底板No.2と計量器本体No.3のお手入れを行います。
お手入れ後、コーヒータンクを本体にセットします。

●すべてのボタンが緑点灯 ⇒ A
●違うエラー状態になった ⇒ B
●コーヒータンクがセットできない ⇒ C



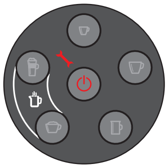
分解方法 / 組み立て方法(☞12〜13ページ)

お手入れ方法：

計量器底板No.2
・ぬるめのお湯で汚れを洗い流します。

計量器本体No.3
・ぬらした布で、穴の部分の汚れをふき取ります。

メンテナンスランプが赤点灯
電源ボタンが赤点灯

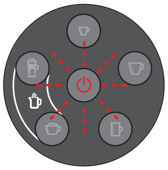


コーヒータンク、ドロワー / 撹拌部(かくはんぶ) / スライダーカバーの洗浄とお手入れが必要な状態

コーヒータンク、ドロワー / 撹拌部(かくはんぶ) / スライダーカバーの洗浄とお手入れを行います。
(☞12〜15ページ)

●すべてのボタンが緑点灯 ⇒ A
●違うエラー状態になった ⇒ B
●ランプ状態は改善せず ⇒ C

電源ボタンが速い赤点滅



本体に何らかのエラーがでている状態

電源を切り20分程度放置した後、再度電源を入れる。

●すべてのボタンが緑点灯 ⇒ A
●違うエラー状態になった ⇒ B
●ランプ状態は改善せず ⇒ C

11 故障かなと思ったとき

コーヒーが正常に抽出できない

お湯しか出ない

トップカバーを開け、コーヒータンクを本体から抜きます。(☞7ページ)

- ●コーヒータンクが抜けた ⇒ ①
- ●コーヒータンクが抜けない ⇒ C

①コーヒータンク内のコーヒーパウダーの残量が少ない場合はコーヒーパウダーを充填し、再度コーヒータンクを本体にセットします。(☞7ページ)

- ●症状が改善した ⇒ A
- ●症状が改善しない ⇒ ②

②コーヒータンク計量器部分を分解し、コーヒーパウダーの固まりによる汚れがないかを確認します。(☞12ページ)

- ●汚れている ⇒ ③
- ●汚れや固まりはない ⇒ ⑤

③コーヒータンク計量器の洗浄(☞13ページ)を行った後、コーヒータンクを本体にセットし抽出を試します。

- ●症状が改善した ⇒ A
- ●違うエラー状態になった ⇒ B
- ●症状が改善しない ⇒ C

コーヒーが濃い
コーヒーが薄い

トップカバーを開け、コーヒータンクを本体から抜きます。(☞7ページ)

- ●コーヒータンクが抜けた ⇒ ④
- ●コーヒータンクが抜けない ⇒ C

④コーヒータンク計量器部分を分解し、部品が3種類あることを確認します。(☞12ページ)

- ●3種類ともある ⇒ ⑤
- ●部品が足りない ⇒ D

⑤コーヒータンクを組み立て(☞13ページ)た後、本体にセットし抽出を試します。

- ●症状が改善した ⇒ A
- ●違うエラー状態になった ⇒ B
- ●症状が改善しない ⇒ C

注意：
コーヒータンク内にコーヒーパウダーが残っている場合は、分解の際にこぼれないよう、他の容器に一旦移すなどしてください。

抽出量が多い
抽出量が少ない

湯量調整のリセットを行います。(☞11ページ)

- ●リセットが完了 ⇒ ⑥
- ●リセットがうまくいかない ⇒ C

⑥抽出量がおかしいと感じたメニューを選び抽出を試します。

<多い場合>

- ●症状が改善した ⇒ A
- ●症状が改善しない ⇒ C

<少ない場合>

- ●症状が改善した ⇒ A
- ●症状が改善しない ⇒ ⑦

⑦撹拌部の汚れが原因の可能性があります。撹拌部の洗浄(☞14～15ページ)後、再度抽出を試します。

- ●症状が改善した ⇒ A
- ●撹拌部に詰まりはないが症状が改善しない ⇒ C
- ●撹拌部の詰まりがとれず症状が改善しない ⇒ D

高圧ジェットノズルからお湯がでない

(高圧ジェットノズル：☞5ページ)

⇒ C

対処方法 ➡

A:正常にご使用いただけます。

B:現在のエラー状態と同症状の対処方法を参照してください。

C:サポートデスクへお問い合わせください。(☞裏表紙)

D:ネスレ通販にて新しい消耗品をお買い求めください。(☞裏表紙)

Q. 使用する水は普通の水道水かミネラルウォーターどちらが良いですか?

A. 水道水または軟水表示のミネラルウォーターをお使いください。
コーヒーに限らず、一般的にお茶・紅茶などはミネラル分の多い硬水ではなく、軟水を使用する方が美味しく召し上がれると言われております。

Q. コーヒーパウダーが湿気で固まってしまう場合は、どうすれば良いですか?

A. コーヒータンクに入れたコーヒーパウダーは、1ヵ月を目安になるべく早くご使用ください。
ご使用環境や梅雨などの季節的条件によっては、撹拌部、ドロワー、コーヒータンク底部でコーヒーパウダーが固まってしまうことがあります。
止むをえず湿気が多い環境でご使用になる場合は、下記クリーニングをお願いします。

- 撹拌部、ドロワーを1日に1回程度洗浄し、十分に乾燥させる。(☞14～15ページ)
- コーヒータンク底部に付着しているコーヒーパウダーを1日に1回程度、ふき取る。

Q. 温度の調節はできますか?

A. ネスカフェとして、飲料に適した温度になるように設定しておりますので温度調節はできません。
ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタのコーヒーを作る時のお湯の温度は約90 ℃で設定されております。
外気温が低かったり、カップが冷たい場合は「カップ温めモード」をご利用ください。(☞11ページ)

Q. 給水タンクにはどれくらいの水が入りますか? 一度の給水で何杯くらい作れますか?

A. 0.8 リットルです。

- エスプレッソタイプコーヒー…＜約9杯分＞
- ブラックコーヒー…＜約5杯分＞
- マグサイズのブラックコーヒー…＜約3杯分＞
- カフェラテ…＜約3杯分＞
- カプチーノ…＜約3杯分＞

※杯数は、標準量でいれた場合の目安です。

Q. ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタで使用するコーヒーパウダーの量はどれくらいですか?

A. マグサイズのブラックコーヒーで1杯の目安が約3 g、その他のメニューが1杯で約2 gです。

最新の情報はホームページのQ&Aでご確認ください。 **http://nestle.jp/faq/**

バリスタ Q&A 検索 バリスタ Q&A でも検索できます!!

お問い合わせ先

ネスカフェ® バリスタ サポートデスクへのお問い合わせは

本体と保証書をお手元にご準備のうえ、ご連絡をお願い致します。
●本体(次の3点を確認):①症状確認 ②色 ③ロット・シリアル(本体底面に記載有) ●保証書(次の3点を確認):①型名 ②購入日 ③購入店

【TEL】【月〜土(日・祝休)9時〜19時】 **0120-366-800**
【Webサイト】 **http://jp.nescafe.com/barista/**
【Eメール】 **barista.support@jp.nestle.com**

ネスカフェ® エコ&システムパック および消耗品のご注文は

ネスレ通販では、おトクで便利に届く、定期お届け便をはじめ、ネスレ通販ならではの限定品やサービスが満載です。
消耗品のご注文は本体の型名をご確認のうえ、ご連絡をお願い致します。

【ネスレ通販コールセンター】【年中無休9時〜21時】 **0120-600-868**
【ネスレ通販オンラインショップ】 **http://shop.nestle.jp**

「お家で簡単・楽しいカフェ体験」をあの方にも。 ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタを、ぜひお友達にもご紹介ください。
ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタはネスレ通販オンラインショップでもお買い求めいただけます!
ネスレ通販オンラインショップへ今すぐ、アクセス! **http://shop.nestle.jp**

® 登録商標〈商標権者〉SOCIÉTÉ DES PRODUITS NESTLÉ S.A. UM-JP-9631-01

NESCAFÉ® GOLD BLEND® Barista バリスタ